

2018年1月30日

音と映像による新たな詩の体験「谷川俊太郎展」に

ペア 15 組 30 名様を抽選でご招待

音楽：小山田圭吾（コーネリアス）映像：中村勇吾（tha ltd.）

株式会社ヤマハミュージックジャパン（本社：東京都港区、代表取締役社長：小林和徳）は、東京オペラシティアートギャラリーで開催中の「谷川俊太郎展」に、ヤマハのパワードスピーカー「DBR10」とパワードサブウーファー「DXS12」を提供し、本展の試みのひとつである「音と映像で新たな詩の体験」に協力しています。

今回の協力に伴い、「谷川俊太郎展」にペア 15 組 30 名様を抽選でご招待する企画を実施し、2018 年 1 月 30 日（火）から 2 月 11 日（日）まで、応募を受け付けします。

私は背の低い禿頭の老人です
もう半世紀以上のあいだ
名詞や動詞や助詞や形容詞や疑問符など
言葉どもに揉まれながら暮らしてきま
どちらかと言うと無言を好みます
私は工具類が嫌いではありません
また樹木が灌木も含めて大好きですが
それらの名称を覚えるのは苦手で
私は過去の日付にあまり関心がなく
権威というものに反感をもっています

谷川俊太郎展 TANIKAWA Shuntaro
2018年1月13日(土)~3月25日(日) 東京オペラシティアートギャラリー



photo:深堀瑞穂



<「谷川俊太郎展」概要>

谷川俊太郎は 1952 年に詩集「二十億光年の孤独」で鮮烈なデビューを果たした後、翻訳、映画の脚本、日本を代表する音楽家との協働などでも知られるように、幅広い仕事によって詩と言葉の可能性を拡げてきました。「谷川俊太郎展」は、谷川俊太郎の現在に焦点を当て、その暮らしの周辺を紹介しています。影響を受けた「もの」や音楽、家族写真、大切な人たちとの書簡、コレクション、自らの撮影による暮らしの映像等を展示しながら、それらにまつわる詩を織り交ぜ、谷川俊太郎の詩が生まれる瞬間に触れる試みです。本展のために書き下ろされた詩や、音楽家の小山田圭吾（コーネリアス）とインターフェイスデザイナーの中村勇吾（tha ltd.）とのコラボレーションも展示しています。

■日時

2018年1月13日（土）～ 3月25日（日）

※開館時間 11:00 ～ 19:00（金・土曜日は 11:00 ～ 20:00、いずれも最終入館は閉館 30 分前）

※休館日 月曜日（2月12日〔月〕は開館／2月13日〔火〕は振替休館）、2月11日〔日〕（全館休館日）

■会場

東京オペラシティ アートギャラリー（東京オペラシティタワー3F）

■料金

一般 1,200 円、大学・高校生 800 円、中学生以下無料

※無料招待券をペアでプレゼントします。

※無料招待券で、同時開催「収藏品展 061 なつかしき」「project N 70 宮本穂曇」も入場可能です。

■主催

公益財団法人 東京オペラシティ文化財団、朝日新聞社

■使用機材

・ヤマハ パワードスピーカー「DBR10」

<http://www.yamahaproaudio.com/japan/ja/products/speakers/dbr/>

・ヤマハ パワードサブウーファー「DXS12」

<http://www.yamahaproaudio.com/japan/ja/products/speakers/dxs/>

<「谷川俊太郎展」ペア 15 組 30 名様ご招待 概要>

■募集期間：2018 年 1 月 30 日（火） 11:00 ～ 2 月 11 日（日） 23:59

■応募方法：下記 Web サイト内の応募フォームに必要項目を入力の上、ご応募ください。

<https://member1.jp.yamaha.com/event/detail/id=12398>

■当選発表：当選発表は招待券の発送をもってかえさせていただきます。

※2 月中旬発送予定



この件に関する報道関係の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン 事業企画部 事業企画・広報課
〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11
TEL : 03-5488-1674 FAX : 03-5488-7016